

NEWTON

AIによる炉心燃料棒位置の測定自動化装置 Faster-Smarter-Better

米 Newton 社、225 か所以上の米国 PWR 測定を完了

Newton Labs 社は最近、NM200E 炉心マッピングシステムを用いて、米国で 225 番目の PWR 炉心マッピングプロジェクトを完了し、1 回の待機時間内でわずか 30 分というスピードの革新的な計測時間を達成しました。Newton Labs によるこれらの炉心マッピングシステムは、PWR 業界全体にとっても多くの重要な準備検証時間を節約する結果となりました。さらに重要なことは、NM200E は燃料棒の位置ずれをなくし、完璧な安全記録を維持し続けていることです。これは、旧来の効率的でない方法を使用する際に発生する燃料集合体の固着や損傷によって、過去に重大な懸念があったことから非常に重要と考えられます。



Newton Labs 社 NM200E 燃料棒位置測定装置は、米国の多くの原子力発電事業者に炉心検証および燃料棒ギャップ測定を提供しており、原子力産業全体で最も効率的かつ広く利用されている炉心検証方法です。NM200E は、これまでのレーザーマイクロメーター、双眼鏡といった人間による測定に比べ、作業速度が向上し、劇的に速く、効率的な 1mm 以内の測定が可能になりました。

NM200E の詳細についてはこちらをご覧ください：[NM200E](#)

Newton Labs は、Westinghouse、Framatome、Babcock & Wilcox、Combustion Engineering 製の燃料タイプをサポートしており、すべての PWR 原子力発電所に最新のコアマッピング検証システムが精度と時間節約の利益を提供しています。



Newton Labs 社について

ワシントン州シアトル近郊に位置する Newton Labs は、マシンビジョン、レーザースキャニング、ロボット、光学オートメーションを設計製造する非上場メーカーであり、米国原子力エネルギー協会(NEI)による最先端実践賞(TIP Awards)を受賞した炉心検査システムと、原子力水中レーザースキャナーのオリジナル開発者でもあります。また、Newton Labs は、炉心検証システムと世界中で数多くのアプリケーションに使用されている水中レーザースキャナーの世界最大の生産社でもあります。20年以上の歴史の中で、Newton Labs はマシンビジョン、レーザースキャン、ロボット、オートメーションシステムを世界中に 3 万台以上設置しており、このイノベーションの評判を未来にも引き継いでいます。

お問い合わせ先

NM200E Core Verification & Mapping System の詳細については、オプトサイエンス社までお問い合わせください。

NEWTON

441 Southwest 41st Street

Renton, WA 98057

sales@newtonlabs.com

www.newtonlabs.com

記載内容および画像の転載、複製、加工などは禁止です。また、記載内容は予告なく変更することがあります。ご了承ください。



OPTO SCIENCE

株式会社 オプトサイエンス
www.optoscience.com

TEL
03-3356-1064

E-MAIL
info@optoscience.com